

令和4(2022)年度栃木県IR資料

1 栃木県の概要

- 観光・農業に加え、「ものづくり」が魅力の1つ。大手企業の生産拠点や技術力の高い中小企業が集積し、製造品出荷額等は全国13位（平成31（2019）年1月～令和元（2019）年12月）。県内総生産に占める製造業の割合は全国2位（平成30（2018）年度）。

栃木県の魅力



豊富な
観光資源



農業生産



ものづくり

栃木県は良好なアクセス・豊かな自然環境だからその強みが多い。農業・工業・観光の各方面に強みが存在



栃木未来創造プラン

とちぎの将来像

人が育ち、地域が活きる未来に誇れる元気な“とちぎ”

プランの推進とSDGs

県民をはじめ、市町、NPO、企業などと県がSDGsの理念・目標を共有するとともに、連携・協働しながら、SDGsの各ゴールの達成に向けた取組を積極的に推進

5つの重点戦略

- 人材育成戦略
- 産業成長戦略
- 健康長寿・共生戦略
- 安全・安心戦略
- 地域・環境戦略



本物の出会い 栃木

2 栃木県の格付及び財政状況

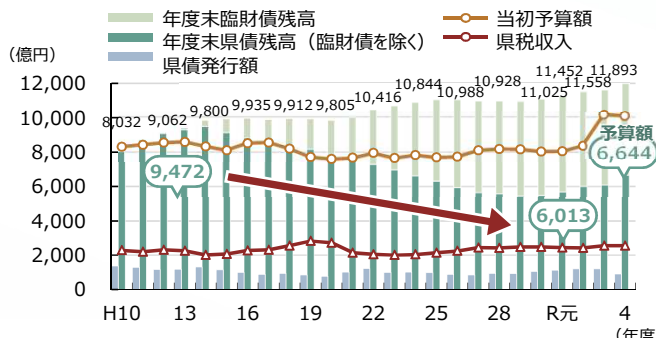
- 「とちぎ行革プラン2021」に基づき、歳入の確保や徹底した歳出の見直し等の取組を推進し、基金を涵養。
- 県債残高（臨財債を除く）は直近で増加したが、全体として平成14（2002）年度から減少傾向。実質公債費比率、将来負担比率とも全国平均を下回る水準を維持。

栃木県の格付

(株)格付投資情報センター(R&I)より毎年度[AA+]を取得

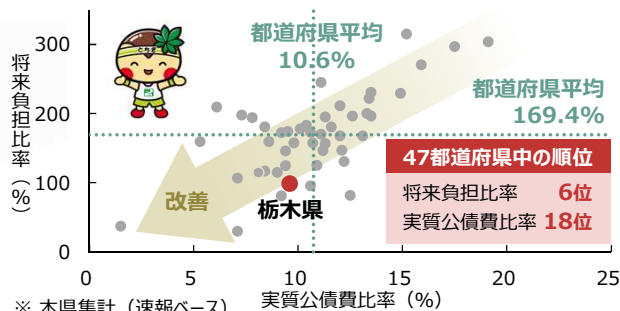
AA+
(安定的)

県債残高と公債費の推移



※ 県債残高、県債発行額及び県税収入については、令和3（2021）年度までは決算額、R4（2022）年度は当初予算額

実質公債費比率と将来負担比率



※ 本県集計（速報ベース）

3 栃木県の市場公募債の発行計画

- 例年通り、個別発行10年債・20年定時償還債を発行予定。

20年定時償還債・10年満期一括債概要

年限	20年定時償還債	10年満期一括債
発行額	100億円	100億円
条件決定日	令和4（2022年）10月予定	令和4（2022年）11月予定
払込日	令和4（2022年）10月予定	令和4（2022年）11月予定
発行方式	主幹事方式 (大和・みずほ・野村)	シ団方式

令和4（2022）年度 市場公募債発行計画

	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月
10年債	-	-	100億円	-	-	-	-
20年定時償還債	-	100億円	-	-	-	-	-

20年定時償還債の主幹事

大和証券／みずほ証券／野村證券

栃木県ではSDGsの各ゴールの達成に向けた取組を積極的に推進しています。

